

防 災 編

2 過去5年間の災害発生状況（平成25年～29年）

年月日	種類	被害状況	気象状況
2013 (平25) 4.6	暴風	(1)住家被害 一部破損 1棟 (2)公共施設被害 219千円 (3)その他被害 1,330千円	日本海と日本の南岸をそれぞれ低気圧が急速に発達しながら北東に進んだ。 (日最大風速) 敦賀 21.1m/s(南南東)16時44分 (日最大瞬間風速) 敦賀 32.2m/s(南南東)16時59分
2013 (平25) 4.13	地震	(1)人的被害 重傷 1人	淡路島付近を震源とする地震 4月13日05時33分 M6.3 深さ15km 北緯 34度25.1分 東経 134度49.7分 震度3 小浜市、高浜町、おおい町
2013 (平25) 7.7	強風	(1)住家被害 一部破損 2棟	梅雨前線に向かって南から暖かく湿った空気が入り、大気の状態が不安定となり積乱雲が通過中であった。 (日最大風速) 福井 4.6m/s(南南東)21時46分 大野 6.4m/s(北)17時17分 (日最大瞬間風速) 福井 7.8m/s(西南西)16時46分 大野 15.9m/s(北西)17時11分
2013 (平25) 7.13	大雨	(1)住家被害 床上浸水 1棟 床下浸水 9棟	日本海から東北地方にのびる梅雨前線に、南から湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が不安定となった。 (日最大1時間降水量(13日)) 福井 55.0 [㎜] (日降水量(13日)) 福井 69.0 [㎜] 、勝山 82.0 [㎜]
2013 (平25) 7.29	大雨	(1)住家被害 床下浸水 2棟 (2)公共施設被害 162,120千円 (3)災害対策本部設置市町 越前市	日本海から北陸地方にのびる梅雨前線に、湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が不安定となった。 (日最大1時間降水量(29日)) 敦賀 27.5 [㎜] (日降水量(29日)) 福井 137.5 [㎜] 、勝山 175.0 [㎜]
2013 (平25) 8.23	竜巻	(1)人的被害 軽傷 1人 (2)住家被害 半壊 3棟 一部破損 70棟 (3)公共施設被害 134千円	日本海の前線に向かって暖かく湿った気流が入り、大気の状態が非常に不安定となり、小浜では竜巻(F1)と推定される現象が発生した。 (日最大風速) 敦賀 9.8m/s(北)19時10分 小浜 8.7m/s(北西)16時33分 (日最大瞬間風速) 敦賀 13.3m/s(北)19時05分 小浜 17.5m/s(北北西)16時27分

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2013 (平25) 8.24	大雨	(1)公共施設被害 29,290 千円 (2)災害対策本部設置市町 越前市	本州付近に停滞する前線の影響で、曇り時々雨となり、嶺北の一部では大雨となった。 (日最大1時間降水量) 今庄 38.0ミリ (日降水量) 今庄 111.0ミリ
2013 (平25) 8.31	大雨・ 強風	(1)住家被害 一部破損 2棟 (2)公共施設被害 1,216 千円	台風第15号から変わった温帯低気圧からのびる寒冷前線が県内を通過した。 (日最大風速) 福井 10.0m/s(西南西)17時22分 勝山 15.4m/s(北西)17時41分 (日最大瞬間風速) 福井 19.9m/s(西北西)17時15分 勝山 29.5m/s(北西)17時34分
2013 (平25) 9.3	大雨	(1)住家被害 床上浸水 1棟 床下浸水 25棟	北陸地方に前線が停滞していた。前線に向かって南から暖かく湿った空気が入ったため、前線の活動が断続的に活発になった。 (日最大1時間降水量) 福井 47.0ミリ (日降水量) 福井 87.0ミリ
2013 (平25) 9.16	台風 18号	(1)人的被害 死者 1人 (2)住家被害 全壊 5棟 半壊 2棟 一部破損 13棟 床上浸水 78棟 床下浸水 320棟 (3)非住家被害 その他 19棟 (4)公共施設被害 2,906,000 千円 (5)その他被害 75,815 千円 (6)災害対策本部設置市町 敦賀市、小浜市、越前市、 美浜町、おおい町、若狭町	台風第18号が日本の南海上を北上していた。台風の北側に広がる雨雲域が県嶺南を中心にとどまった。 05:05に大雨特別警報を発表した。 (日最大1時間降水量) 敦賀25.0ミリ、小浜38.5ミリ (24時間降水量) 敦賀 215.0ミリ、小浜 384.0ミリ
2013 (平25) 10.15	台風 26号	(1)その他被害 31 千円	台風第26号が本州の南海上を北上したため、大雨となったところがあった。 (日最大風速) 三国 9.2m/s(北東)22時15分 (日最大瞬間風速) 三国 15.7m/s(北東)22時31分 (日最大1時間降水量) 九頭竜 16.5ミリ (日降水量) 九頭竜 60.0ミリ
2013 (平25) 11.25	強風	(1)人的被害 軽傷 1人	低気圧が発達しながら日本海中部を北東に進み、低気圧の中心からのびる寒冷前線が25日夕方頃通過した。 (日最大風速) 福井 16.1m/s(南南東)11時57分 三国 18.7m/s(南南東)08時59分 (日最大瞬間風速) 福井 23.9m/s(南東)11時53分 敦賀 28.2m/s(南南東)07時47分

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2013 (平25) 12.15 ～ 2014 (平26) 3.31	大雪	(1)人的被害 軽傷 1人	12月上旬の終わりころから短い周期で低気圧が通過し、その後冬型の気圧配置となり、1月中旬には強い寒気の影響で気温が低くなった。 (日降雪量最大) 福井 16センチ 2月8日 敦賀 15センチ 12月28日 九頭竜 35センチ 12月12日 大野 25センチ 2月8日 武生 25センチ 2月8日 今庄 33センチ 12月28日 小浜 18センチ 12月28日 (最深積雪最大値) 福井 17センチ 1月11日 敦賀 21センチ 12月29日 九頭竜 101センチ 2月16日 大野 32センチ 12月29日 武生 22センチ 2月8日 今庄 35センチ 12月29日 小浜 16センチ 12月29日
2014 (平26) 5.12	強風	(1)その他被害 その他 3件 (2)農産被害 1,660千円	日本の東に高気圧があつて、一方、中国東北区に前線を伴った低気圧が北東に進んだため、日本付近は気圧の傾きが大きくなり、福井県では12日朝をピークに強風が吹いた。 (日最大風速) 敦賀 19.1m/s(南南東)07時58分 三国 17.7m/s(南南東)09時47分 (日最大瞬間風速) 敦賀 29.1m/s(南南東)07時51分 美浜 26.6m/s(南南東)21時14分
2014 (平26) 7.10	台風 8号	(1)その他被害 道路 1箇所 (2)公共土木施設被害 22,267千円	鹿児島県阿久根市付近に上陸した台風第8号が本州の南を東進した影響で、南から暖かく湿った空気が流れ込み、奥越中心に時々雨となった。 (日最大1時間降水量(10日)) 九頭竜 30.0 ^{mm} 、美浜 5.0 ^{mm} (日降水量(10日)) 九頭竜 79.5 ^{mm} 、美山 11.0 ^{mm} (日最大風速) 三国 11.8m/s(南南東)07時35分 敦賀 9.9 m/s(南東)15時50分 (日最大瞬間風速) 敦賀 17.3m/s(南南東)15時41分 三国 16.4 m/s(南南東)07時31分
2014 (平26) 7.17	大雨・ 強風・ 落雷	(1)非住家被害 その他 1棟 (2)電気被害 4,530戸 (3)その他公共施設被害 840千円	梅雨前線に向かって湿った空気が流れ込んだ影響で、大気の状態が不安定となった。 (日最大1時間降水量(17日)) 小浜 32.5 ^{mm} 、春江・美浜 14.0 ^{mm} (日降水量(17日)) 小浜 33.0 ^{mm} 、勝山 24.0 ^{mm} (日最大風速) 小浜 14.3m/s(一)14時07分 勝山 7.3m/s(北北西)14時27分 (日最大瞬間風速) 小浜 33.8m/s(一)14時02分 勝山 11.7m/s(北西)14時22分

年月日	種類	被害状況	気象状況
2014 (平26) 7.20	大雨	(1)住家被害 床下浸水 1棟 (2)その他 道路 2箇所 (3)その他 河川 5箇所 (4)電気被害 2,163戸 (5)農林水産業施設被害 16,864千円 (6)公共土木施設被害 197,796千円 (7)その他の公共施設被害 1,051千円	上空に寒気を伴った気圧の谷と湿った空気の影響で、大気の状態が非常に不安定となった。 (日最大1時間降水量(20日)) 三国 56.5 [㎜] 、福井 52.5 [㎜] (日降水量(20日)) 福井 77.5 [㎜] 、勝山 71.0 [㎜]
2014 (平26) 8.9	台風 11号	(1)人的被害 軽傷 1人 (2)住家被害 一部破損 1棟 (3)田 冠水 17.5ha (4)畑 冠水 22.1ha (5)その他 道路 5箇所 (6)その他 河川 10箇所 (7)その他 砂防 10箇所 (8)その他 崖くずれ 3箇所 (9)電気被害 30戸 (10)その他 その他被害 9箇所 (11)農林水産業施設被害 41,707千円 (12)公共土木施設被害 267,506千円 (13)その他の公共施設被害 8,603千円	台風第11号が四国の南海上を北上し、北陸地方の沿岸に停滞した前線に南からの暖かく湿った空気の影響で大雨となった。 (日最大1時間降水量(9日)) 大飯 18.0 [㎜] 、越廼 11.5 [㎜] (日降水量(9日)) 大飯 102.0 [㎜] 、美浜 71.5 [㎜] (日最大風速) 小浜 9.2m/s(東南東)18時52分 敦賀 8.1m/s(南南東)22時14分 (日最大瞬間風速) 小浜 18.8m/s(南東)23時59分 美浜 15.5m/s(東)22時09分
2014 (平26) 8.15	大雨	(1)住家被害 床下浸水 1棟	北陸地方に停滞する前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込み、雨で雷を伴い、大雨となった。 (日最大1時間降水量(15日)) 春江 33.5 [㎜] 、越廼 30.5 [㎜] (日降水量(15日)) 越廼 83.5 [㎜] 、勝山 75.0 [㎜]
2014 (平26) 8.26	大雨	(1)その他 砂防 2箇所 (2)その他の公共施設被害 2,062千円	前線を伴った低気圧が北陸地方を東進した影響で、雨時々曇りで嶺北を中心に雷を伴い大雨となった。 (日最大1時間降水量(26日)) 春江 33.5 [㎜] 、三国 24.0 [㎜] (日降水量(26日)) 春江 87.5 [㎜] 、三国 67.0 [㎜]
2014 (平26) 10.5	台風 18号	(1)電気被害 3,080千円	高気圧に覆われましたが、台風第18号が西日本太平洋側に北上したため、雨一時曇りとなった。 (日最大1時間降水量(5日)) 敦賀 6.0 [㎜] 、武生 5.0 [㎜] (日降水量(5日)) 九頭竜 9.5 [㎜] 、武生 8.0 [㎜] (日最大風速) 三国 7.6m/s(北東)19時37分 春江 5.4m/s(北)18時24分 (日最大瞬間風速) 三国 13.8m/s(北東)18時06分 春江 7.2m/s(北)18時23分 越廼 7.2m/s(東北東)19時11分

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2014 (平26) 10.13	台風 19号	(1)その他被害 河川 1箇所 (2)その他被害 港湾 1箇所 (3)その他被害 砂防 1箇所 (4)公共土木施設被害 82,291千円	台風第19号は鹿児島県枕崎市付近に上陸し、その後、三重県津市付近を東北東に進み、勢力を維持したまま東海地方から関東地方北部へ速度を速めながら北東に進んだため、雨時々曇りで夜は大雨となった。 (日最大1時間降水量(13日)) 三国 23.5 ^{mm} 、越廼 22.0 ^{mm} (日降水量(13日)) 大飯 112.5 ^{mm} 、九頭竜 91.5 ^{mm} (日最大風速) 小浜 15.9m/s(北)22時16分 春江 14.7m/s(北)23時24分 (日最大瞬間風速) 小浜 26.4m/s(北北西)23時49分 福井 21.5m/s(北北西)23時02分
2014 (平26) 12.2	強風・ 波浪	(1)公共土木施設被害 2,616千円	日本付近は強い冬型の気圧配置となり、雨一時みぞれ又は雪で、雷やあられを伴ったところがあった。 (日最大風速) 越廼 13.0m/s(西)00時31分 春江 11.9m/s(西)00時31分 (日最大瞬間風速) 三国 23.0m/s(西北西)05時36分 越廼 21.7m/s(西)09時39分
2014 (平26) 12.3	竜巻	(1)その他被害 その他 2箇所	強い冬型の気圧配置となり、上空の寒気の影響により大気の状態が不安定となり、坂井市では竜巻(F0)と推定される現象が発生した。 (日最大風速) 福井 8.1m/s(南西)06時20分 三国 10.3m/s(西南西)01時10分 (日最大瞬間風速) 福井 14.0m/s(南南西)06時13分 三国 23.1m/s(西南西)01時02分
2014 (平26) 12.5	強風・ 波浪	(1)住家被害 一部破損 1棟 (2)その他被害 その他 2箇所 (3)公共土木施設被害 215,500千円	上空に寒気を伴った気圧の谷が通過し、冬型の気圧配置が強まり大気の状態が不安定となった。 (日最大風速) 越廼 11.6m/s(西)07時01分 敦賀 11.4m/s(西)16時20分 (日最大瞬間風速) 三国 20.7m/s(西)10時52分 越廼 20.2m/s(西南西)06時07分

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2014 (平26) 12.7 ～ 2015 (平27) 3.31	大雪	(1)人的被害 死者 1人 重傷 3人 軽傷 4人 (2)非住家被害 その他 1棟 (3)公共土木施設被害 103,931千円	12月は冬型の気圧配置や寒気を伴った気圧の谷の影響で、雪や雨の日が多く、気温はかなり低くなった。1月、2月は上旬に冬型の気圧配置が強まり大雪となった。 (日降雪量最大) 福井 32センチ1月1日 敦賀 34センチ2月9日 九頭竜 65センチ12月22日 大野 42センチ12月22日 武生 33センチ1月2日 今庄 51センチ1月1日 小浜 38センチ1月1日 (最深積雪最大値) 福井 56センチ1月2日 敦賀 64センチ2月10日 九頭竜 227センチ2月14日 大野 115センチ1月3日 武生 50センチ1月3日 今庄 113センチ1月3日 小浜 44センチ1月2日
2014 (平26) 12.13	落雷	(1)その他被害 河川 1箇所 (2)公共土木施設被害 6,984千円	冬型の気圧配置が強まったため、みぞれや雪で雷やあられを伴ったところがあった。 (日最大1時間降水量(13日)) 今庄 10.0 ^{ミリ} 、武生 9.5 ^{ミリ} (日降水量(13日)) 今庄 68.0 ^{ミリ} 、武生 41.5 ^{ミリ} (日最大風速) 越廼 12.4m/s(西)20時01分 三国 11.9m/s(西北西)06時46分 (日最大瞬間風速) 三国 21.5m/s(西)14時06分 越廼 20.0m/s(西南西)17時41分
2014 (平26) 12.16	風浪	(1)その他被害 道路 2箇所 (2)その他被害 河川 1箇所 (3)その他被害 港湾 1箇所 (4)その他被害 海岸 4箇所 (5)公共土木施設被害 892,684千円	日本海北部にある発達中の低気圧からのびる寒冷前線が通過したため、雨で雷やあられを伴ったところがあった。 (日最大風速) 越廼 13.9m/s(西北西)23時06分 春江 12.2m/s(西)22時44分 (日最大瞬間風速) 三国 24.7m/s(西北西)18時54分 越廼 21.3m/s(西)22時56分
2014 (平26) 12.17	斜面崩壊	(1)その他被害 崖くずれ 1箇所	強い冬型の気圧配置となったため、雪時々曇りで雷やあられを伴ったところがあった。 (日最大1時間降水量(17日)) 今庄 8.0 ^{ミリ} 、美山 7.5 ^{ミリ} (日降水量(17日)) 武生 38.0 ^{ミリ} 、美山 38.0 ^{ミリ}

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2015 (平27) 1.11	強風	(1)住家被害 一部破損 42棟 (2)非住家被害 公共建物 2棟 その他 5棟 (3)その他被害 28,917千円	日本付近は強い冬型の気圧配置となり、福井県では、寒気を伴った上空の気圧の谷の影響で、大気の状態が非常に不安定となった。 坂井市三国町楽円からあわら市市姫で発生した突風は、竜巻(F0)と推定。坂井市三国町米納津から坂井町木部新保で発生した突風は、竜巻(F1)と推定。 (日最大風速) 敦賀 15.4m/s(北北西)19時12分 春江 13.0m/s(北)18時56分 (日最大瞬間風速) 三国 21.9m/s(西北西)16時08分 敦賀 21.0m/s(北北西)19時08分
2015 (平27) 7.17～18	台風 11号	(1)その他被害 河川 4箇所 (2)その他被害 砂防 9箇所 (3)公共土木施設被害 272,580千円 (4)その他の公共施設被害 6,472千円	17日夜に山陰沖に進んだ台風第11号は、18日には熱帯低気圧に変わり日本海を北東に進んだため大雨となったところがあった。 (日最大1時間降水量(18日)) 美浜 17.5 ^{mm} 、敦賀 17.0 ^{mm} (日降水量) 小浜 84.5 ^{mm} (17日)、 敦賀 79.5 ^{mm} (18日)
2015 (平27) 8.5	落雷	(1)人的被害 重傷 1人	南から湿った空気と上空寒気により大気の状態が非常に不安定となり、雷を伴った激しい雨となったところがあった(福井地方气象台で14:12から14:40に雷電を観測)。
2015 (平27) 8.25	台風 15号	(1)人的被害 軽傷 2人 (2)その他の公共施設被害 216千円	強い台風第15号は25日06時過ぎには熊本県荒尾市付近に上陸した後、北に進み10時には日本海に達した。21時には大型の台風となった。このため、非常に強い風を観測したところがあった。 (日最大風速) 敦賀 20.4m/s(南東)17時49分 三国 16.0m/s(南南東)20時00分 (日最大瞬間風速) 敦賀 30.7m/s(南東)18時26分 小浜 30.6m/s(東南東)17時01分
2015 (平27) 9.8～9	台風 18号	(1)公共土木施設被害 4,308千円	台風第18号が、東海地方から北陸地方を北上し日本海に進んだため、大雨となったところがあった。 (日最大1時間降水量(9日)) 美浜 26.5 ^{mm} 、敦賀 22.0 ^{mm} (日降水量(9日)) 今庄 100.0 ^{mm} 、敦賀 85.0 ^{mm}

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2015 (平27) 10.1～2	大雨	(1) 公共土木施設被害 13,142 千円	前線を伴った低気圧が急速に発達しながら北陸地方を通過したため、大雨となったところがあった。 (日最大1時間降水量(2日)) 今庄 57.5 ^{mm} 、敦賀 48.0 ^{mm} (日降水量(2日)) 今庄 83.0 ^{mm} 、美山 73.0 ^{mm} (日最大風速) 小浜 14.6m/s(北西)2日01時21分 敦賀 14.4m/s(南南東)1日16時38分 (日最大瞬間風速) 敦賀 23.6m/s(西北西)2日01時02分 小浜 23.5m/s(北北西)2日01時09分
2015 (平27) 12.4	強風	(1) 公共土木施設被害 429,531 千円	日本付近は冬型の気圧配置となり、福井県では、大気の状態が不安定となった。 (日最大風速) 越廼 13.1m/s(西)4日05時02分 敦賀 12.1m/s(西)4日05時30分 (日最大瞬間風速) 三国 28.1m/s(西)4日00時53分 越廼 23.6m/s(西南西)4日01時24分
2015 (平27) 12.11	強風	(1) 人的被害 重傷 1人	本州上を前線を伴った低気圧が東北東進したため、大雨や強風となった。また、大気の状態が非常に不安定となり、竜巻等の激しい突風が発生しやすい状況となった。 (日最大1時間降水量(11日)) 武生 24.0 ^{mm} 、美浜 22.5 ^{mm} (日降水量(11日)) 大飯 92.5 ^{mm} 、小浜 86.0 ^{mm} (日最大風速) 春江 15.3m/s(北)11日12時26分 敦賀 15.3m/s(北北西)11日14時13分 (日最大瞬間風速) 小浜 24.7m/s(北北西)11日13時27分 敦賀 22.9m/s(北北西)11日14時04分
2015 (平27) 12.17 ～ 2016 (平28) 2.29	大雪	(1) 人的被害 軽傷 4人	12月は低気圧の通過や冬型の気圧配置の影響で曇りや雨の日が多く、1月24日から25日にかけて嶺北中心に、2月中頃は嶺南中心に一時的に冬型の気圧配置が強まって大雪となった。 (日降雪量最大) 福井 36センチ1月24日 敦賀 21センチ2月16日 九頭竜 35センチ1月19日 大野 34センチ1月24日 武生 26センチ1月25日 今庄 50センチ1月25日 小浜 15センチ2月16日 (最深積雪最大値) 福井 47センチ1月26日 敦賀 21センチ2月16日 九頭竜 87センチ1月25日 大野 57センチ1月25日 武生 39センチ1月25日 今庄 59センチ1月25日 小浜 27センチ2月16日

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2016 (平28) 4. 17	暴風	(1)人的被害 軽傷 2人 (2)その他被害 15,075千円	華中で前線上に発生した低気圧が、発達しながら北東に進み、17日未明には朝鮮半島に、その後も発達しながら日本海を北東に進み17日夜には北海道西海上に進んだ。この低気圧の影響で福井県内では、16日夜から風が強まり、17日昼過ぎにかけて非常に強い風を観測した所があった。 (日最大風速(17日)) 三国 21.2m/s(南)10時35分 敦賀 20.0m/s(南南東)06時41分 (日最大瞬間風速(17日)) 敦賀 32.9m/s(南南東)08時08分 三国 30.1m/s(南)11時13分
2016 (平28) 5. 3	暴風	(1)人的被害 重傷 2人 軽傷 3人 (2)住家被害 一部破損 10棟 (3)非住家被害 その他 3棟 (4)農林水産業施設被害 15,000千円 (5)その他の公共施設被害 854千円 (6)その他被害 6,800千円	黄河下流で発生した低気圧は、ボツ海から黄海付近を通過し、中国東北区を進んだ3日昼頃にかけて急速に発達し、その後は東北東進した。この低気圧からのびる寒冷前線が、3日夜から4日未明にかけて北陸地方を通過した影響で、福井県内では、3日未明から風が強まり、夜遅くかけて非常に強い風を観測した所があった。 (日最大風速(3日)) 敦賀 22.9m/s(南南東)20時15分 三国 21.7m/s(南南東)22時05分 (日最大瞬間風速(3日)) 敦賀 35.8m/s(南東)11時17分 三国 31.6m/s(南)21時57分
2016 (平28) 6. 25	大雨	(1)農林水産業施設被害 9,757千円	前線を伴った低気圧が日本海を北東進した影響で、嶺北を中心に大雨となり強い雨を観測した所があった。 (日最大1時間降水量(26日)) 三国 42.0 ^{mm} 5時33分
2016 (平28) 9. 20	台風 16号	(1)住家被害 床上浸水 1棟 一部破損 1棟 (2)公共土木施設被害 224,135千円 (3)その他被害 1,136千円 (4)災害対策本部設置市町村 敦賀市、池田町	台風16号が、太平洋沿岸を北東進した影響で、福井県では、19日から20日にかけて雨が降り、強い雨を観測した所があった。 (日最大1時間降水量(20日)) 敦賀 33.5 ^{mm} 14時46分 九頭竜 28.5 ^{mm} 16時11分 小浜 28.5 ^{mm} 13時24分 (日降水量(20日)) 九頭竜 117.0 ^{mm} 、大飯 109.5 ^{mm}
2016 (平28) 10. 5	台風 18号	(1)人的被害 軽傷 2人 (2)その他被害 300千円	台風18号が、対馬海峡から山陰沖を通過し能登半島沖に進んだ影響で、福井県では、5日昼前から風が強まり、5日夜遅くにかけて強い風を観測した所があった。 (日最大風速(5日)) 敦賀 16.0m/s(南南東)16時10分 三国 18.4m/s(南)19時31分 (日最大瞬間風速) 三国 26.4m/s(南)19時25分 敦賀 25.3m/s(南)15時52分
2017 (平29) 8. 7~8	台風5号	(1)住家被害 全壊 1棟 床下浸水 3棟 (2)非住家被害 その他 1棟 (3)その他被害 道路 3箇所 (4)その他被害 河川 24箇所	台風第5号は、四国の南を通り、7日15時半頃に暴風域を伴ったまま和歌山県北部に上陸した。上陸後は近畿地方を北東に進み8日には石川県白山市付近を通過した影響で、福井県では、7日から8日にかけて断続

		(5)その他被害 港湾 2箇所 (6)その他被害 砂防 5箇所 (7)公共土木施設被害 393,080千円 (8)災害対策本部設置市町村 小浜市	的に強い雨が降った。 8日は激しい雨を観測した所もあり、7日00時から8日24時にかけての総降水量は、奥越、嶺南を中心に200mmを超えた所があった。 (日最大1時間降水量(8日)) 美山 41.0mm 06時45分 小浜 35.0mm 00時55分 (7日～8日の期間降水量) 九頭竜 223.5mm、敦賀 207.5mm
2017 (平29) 8.12	大雨	(1)住家被害 床下浸水 1棟 (2)非住家被害 その他 1棟 (3)その他被害 道路 1箇所 (4)公共土木施設被害 20,496千円 (5)災害対策本部設置市町村 高浜町	気圧の谷や湿った空気の影響で、嶺南では激しい雨を観測した所があった。 (日最大1時間降水量(12日)) 小浜 45.5mm 04時14分
2017 (平29) 8.25	大雨	(1)住家被害 床下浸水 5棟 (2)非住家被害 その他 1棟 (3)その他被害 砂防 1箇所 (4)公共土木施設被害 16,588千円 (5)災害対策本部設置市町村 永平寺町	低気圧から伸びる前線が北陸地方を南下したため、雷を伴って激しい雨の降った所があった。 (日最大1時間降水量(25日)) 勝山 42.0mm 10時03分 大野 39.0mm 11時00分 福井 34.5mm 09時45分 春江 34.0mm 09時27分

<p>2017 (平29) 9.18</p>	<p>台風18号</p>	<p>(1)住家被害 床下浸水 5棟 (2)非住家被害 その他 1棟 (3)その他被害 港湾 1箇所 (4)その他被害 砂防 1箇所 (5)電気被害 31戸 (4)公共土木施設被害 275,419千円</p>	<p>台風第18号が、兵庫県明石市付近に上陸した後、17日夜遅くから18日未明にかけて福井県を通過した影響で、福井県では激しい雨の降った所があった。 また、台風が最も接近した17日夜遅くから風が強まり、18日未明に強い風を観測した所があった。 (日最大1時間降水量(18日)) 越廼 43.5mm 00時12分 (日最大1時間降水量(17日)) 大飯 38.0mm 23時34分 三国 37.5mm 23時16分 九頭竜 35.0mm 23時25分 (17日～18日の期間降水量) 大飯 114.5mm、小浜 112.5mm (日最大風速(18日)) 敦賀 17.2m/s(北西)00時32分 小浜 16.8m/s(北西)00時49分 (日最大瞬間風速(18日)) 敦賀 26.2m/s(北西)00時24分 小浜 30.6m/s(北北西)00時40分</p>
<p>2017 (平29) 10.22～ 23</p>	<p>台風21号</p>	<p>(1)人的被害 重傷 1人 軽傷 4人 (2)住家被害 全壊 1棟 半壊 6棟 一部破損 609棟 床上浸水 5棟 床下浸水 57棟 (3)非住家被害 公共施設 9棟 その他 87棟 (4)その他被害 学校 20箇所 (5)その他被害 病院 1箇所 (6)その他被害 道路 127箇所 (7)その他被害 橋りょう 1箇所 (8)その他被害 河川 89箇所 (9)その他被害 港湾 4箇所 (10)その他被害 砂防 31箇所 (11)その他被害 清掃施設 2箇所 (12)その他被害 崖くずれ 4箇所 (13)その他被害 被害船舶 9隻 (14)電話被害 4回線 (15)電気被害 7,545戸 (16)公共文教施設被害 15,912千円 (17)農林水産業施設被害 479,172千円 (18)公共土木施設被害 4,124,326千円 (19)その他の公共施設被害 129,904千円 (20)その他被害 592,067千円 (21)災害対策本部設置市町村 敦賀市、小浜市、鯖江市、越前市、 永平寺町、越前町、高浜町、 おおい町</p>	<p>台風第21号が、静岡県御前崎市付近に上陸した後、東海地方及び関東地方を北東に進んだ影響で、福井県では激しい雨を観測した所があった。 台風が最も接近した22日夜遅くから23日未明にかけて、非常に強い風を観測した所があった。 (日最大1時間降水量(22日)) 大飯 38.0mm 22時33分 越廼 34.5mm 23時21分 (日最大1時間降水量(23日)) 大飯 31.0mm 00時01分 (22日～23日の期間降水量) 大飯 304.0mm、小浜 112.5mm 今庄 253.0mm、 (日最大風速(23日)) 春江 23.1m/s(北)01時47分 今庄 22.5m/s(北)02時43分 小浜 20.3m/s(北)01時04分 (日最大瞬間風速(23日)) 春江 33.4m/s(北)01時44分 今庄 36.8m/s(北)02時37分 小浜 38.8m/s(北)02時07分</p>

第2章 平成29年の天候概況

1 天候の特徴

◇ 年（1月～12月）の概況

1月～2月は、暖冬・少雪だが、冬型が強まる時期があった。1月中旬から下旬前半にかけてと、2月上旬後半から中旬前半にかけては一時的に冬型の気圧配置が強まった。2月10日には小浜で81センチの積雪差日合計を観測し、これまでの年の極値を更新した。

3月～5月は、高温・かなりの少雨・かなりの多照。天気は概ね数日の周期で変化したが、高気圧に覆われて晴れた日が多い時期があった。日本の北の低気圧に向かって暖かい空気が流れ込みやすく、また、5月は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

6月～8月は、かなり遅い梅雨入り・遅い梅雨明け、かなりの多雨・多照。6月は梅雨前線が日本の南海上に停滞して高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、7月は日本海に停滞した活動の活発な梅雨前線で、8月は台風第5号の通過や湿った空気の影響で、ともに大雨となった日があった。

北陸地方の梅雨入りは6月25日ごろで平年よりかなり遅く（平年は6月12日ごろ）、梅雨明けは8月2日ごろで平年より遅かった（平年は7月24日ごろ）。

9月～11月は、低温・多雨で、10月はかなりの多雨・かなりの寡照。10月に台風や前線、低気圧、11月中旬以降は気圧の谷や寒気の影響で降水量は多く、9月上旬や11月は寒気の影響で気温は低かった。10月下旬は2つの台風（第21号・第22号）が接近したため降水量が多くなった。また、11月の後半は強い寒気が流れ込んだため平年より早い初雪となった。

12月は、冬型の気圧配置の日が多く、曇りや雨または雪の日が多かった。一時的に冬型の気圧配置が強まり、大雪となった所があった。

官署	平均気温			降水量			日照時間		
	本年 (℃)	平年差 (℃)	階級区分	本年 (mm)	平年比 (%)	階級区分	本年 (h)	平年比 (%)	階級区分
福井	14.6	0.1	平年並	2506.5	112	多い	1763.5	109	多い
敦賀	15.4	0.1	平年並	2760.0	129	かなり 多い	1735.6	111	かなり 多い

※平年差（比）は、平年値（1981年～2010年の30年平均値）から求めている。

◇ 台風

台風の年間発生数は平年並の27個（平年値25.6個）となり、日本への接近数は8個（平年値11.4個）、上陸数は平年を上回る4個（平年値2.7個）。北陸地方への接近数は4個（平年値2.5個）となった。

【台風発生数・上陸数】

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	平年値
発生				1		1	8	5	4	3	3	2	27	25.6
上陸（注1）							1	1	1	1			4	2.7
北陸地方に 接近した台風							1	1	1	1			4	2.5

（注1）「上陸」は台風の中心が北海道、本州、四国、九州の海岸線に達した場合を指す。

※台風の中心が新潟県、富山県、石川県、福井県のいずれかの気象官署から300km以内に入った場合を「北陸地方に接近した台風」としている。

・接近は2か月にまたがる場合があり、各月の接近数の合計と年間の接近数とは必ずしも一致しない。

2 月別気象概況

◇ 2017年（平成29年）月別気象概況

1月

高気圧に覆われて晴れた日もあったが、冬型の気圧配置や気圧の谷、前線の影響で曇りや雨の日も多くなった。

月平均気温は、大野、今庄で平年並、その他の地点では平年より高くなった。

月降水量は、勝山、美浜、大飯で平年より多く、三国で平年よりかなり少なく、福井、越廼で平年より少なく、その他の地点では平年並となった。

月間日照時間は、勝山で平年より少なく、その他の地点では平年より多いか、かなり多くなった。

2月

高気圧に覆われて晴れた日もあったが、冬型の気圧配置や気圧の谷、前線の影響で曇りや雪の日も多く、9日から12日にかけて強い冬型の気圧配置となったため、嶺南を中心に大雪となった。

月平均気温は、すべての地点で平年並となった。

月降水量は、三国で平年より少なく、九頭竜で平年並、その他の地点では平年より多いか、かなり多くなった。

月間日照時間は、三国、勝山、越廼、小浜で平年より少なく、その他の地点では平年並となった。

3月

前半は、高気圧に覆われて晴れた日もあったが、低気圧や冬型の気圧配置の影響で、雨や雪の降った日が多く、後半は高気圧と低気圧が交互に通過して天気は数日の周期で変わり、高気圧に覆われて晴れた日が多くなった。

月平均気温は、大野、美浜で平年より低く、その他の地点では平年並となった。

月降水量は、美浜、大飯で平年並、その他の地点では平年より少なくなった。

月間日照時間は、すべての地点で平年より多くなった。

4月

低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は概ね数日の周期で変わった。中旬は、寒気や気圧の谷の影響で雨の降った日が多くなり、中旬の終わりには日本海で急速に発達した低気圧の影響で大雨となった所もあった。

月平均気温は、勝山、大野で平年並、その他の地点では平年より高いか、かなり高くなった。

月降水量は、美浜で平年より少なく、勝山、大野、福井、越廼で平年より多く、その他の地点では平年並となった。

月間日照時間は、勝山、大野、今庄、小浜で平年並、その他の地点では平年より多くなった。

5月

天気は概ね数日の周期で変化し、高気圧に覆われて晴れた日が多くなったが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日もあった。

月平均気温は、勝山、大野、今庄、小浜で平年より高く、その他の地点では平年よりかなり高くなった。

月降水量は、勝山、大野で平年より少なく、その他の地点では平年よりかなり少なくなった。

月間日照時間は、福井、越廼、敦賀、美浜で平年よりかなり多く、その他の地点で平年より多くなった。

6月

はじめと終わりは前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなったが、高気圧に覆われて晴れた日もあった。

月平均気温は、勝山、大野で平年よりかなり低く、その他の地点では平年より低くなった。

月降水量は、勝山、大野、福井、敦賀、美浜で平年より少なく、その他の地点では平年よりかなり少なくなった。

月間日照時間は、すべての地点で平年よりかなり多くなった。

7月

高気圧に覆われて晴れた日が多くあったが、梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日があり、大雨となった所もあった。

月平均気温は、勝山、大野、今庄で平年より高く、その他の地点では平年よりかなり高くなった。

月降水量は、越廼で平年より少なく、その他の地点では平年並か平年より多くなった。

月間日照時間は、大野、敦賀、美浜で平年より多く、その他の地点では平年並となった。

8月

高気圧に覆われて晴れた日が多くあったが、台風第5号の通過や前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、上旬と下旬は大雨となった日もあった。

月平均気温は、すべての地点で平年並となった。

月降水量は、三国で平年並、その他の地点では平年より多いか、かなり多くなった。

月間日照時間は、福井、勝山、大野、今庄で平年より少なく、その他の地点では平年並となった。

9月

低気圧と高気圧が交互に通過して天気は概ね数日の周期で変わり、晴れた日が多くなったが、前線や低気圧及び台風第18号の影響で大雨となった日もあった。

月平均気温は、三国、美浜で平年並、その他の地点では平年より低くなった。

月降水量は、勝山、越廼、美浜で平年より多く、その他の地点では平年並となった。

月間日照時間は、三国、越廼、美浜、小浜で平年より多く、その他の地点では平年よりかなり多くなった。

10月

高気圧に覆われて晴れた日もあったが、前線や寒気の影響で曇りや雨の日が多く、特に22日から23日は台風第21号の最接近の影響で、暴風を伴い大雨となった。

月平均気温は、越廼で平年より低く、その他の地点では平年並となった。

月降水量は、すべての地点でかなり多くなった。

月間日照時間は、すべての地点で平年よりかなり少なくなった。

11月

上旬は移動性高気圧に覆われて晴れた日が多く、期間中頃から気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多く、また、大雨となった日もあった。

月平均気温は、すべての地点で平年より低くなった。

月降水量は、美浜で平年よりかなり多く、大飯で平年より少なく、三国、今庄、小浜で平年並、その他の地点では平年より多くなった。

月間日照時間は、三国、今庄、美浜で平年よりかなり多く、その他の地点では平年より多くなった。

12月

冬型の気圧配置や気圧の谷、前線の影響で雨や雪の日が多くなったが、高気圧に覆われて晴れた日もあった。

月平均気温は、大野、今庄、美浜で平年よりかなり低く、その他の地点では平年より低くなった。

月降水量は、小浜、大飯で平年より少なく、その他の地点では平年より多くなった。

月間日照時間は、三国、美浜、小浜で平年並、その他の地点では平年より少なくなった。

第3章 防災訓練の実施状況

I 総合防災訓練

平成29年度福井県総合防災訓練を次のとおり実施した。

1 目的

災害対策基本法および福井県地域防災計画に基づき、防災関係機関が協力して迅速・的確に応急対策が実施できるよう、訓練会場の特色を活かした実践的な防災訓練を実施する。また、併せて住民の防災に対する意識の高揚を図る。

今年度は南越前町を主会場とし、大雨による災害や地震等の複合災害に対応できる広域的な防災体制の確立を図る。

2 日 時 平成29年8月27日（日） 8時00分～12時00分

3 場 所 (1) 主 会 場 日野川河川敷（南越前町）
(2) 住民避難訓練 【南越前町】 南条地区、湯尾地区
【越前市】 王子保地区

4 主 催 福井県、南越前町、越前市

5 訓練参加機関

(1) 国の行政機関

中部管区警察局福井県情報通信部、北陸総合通信局、敦賀海上保安部、東京管区気象台福井地方气象台、近畿地方整備局、近畿地方整備局福井河川国道事務所、国土地理院北陸地方測量部

(2) 自衛隊

自衛隊福井地方協力本部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第10飛行隊、陸上自衛隊第372施設中隊、海上自衛隊舞鶴地方総監部、海上自衛隊第23航空隊、航空自衛隊第6航空団、航空自衛隊小松救難隊

(3) 警察関係

福井県警察本部、越前警察署

(4) 応援県

石川県、富山県、岐阜県、奈良県

(5) 消防関係

福井県消防長会、南越消防組合消防本部、福井市消防局、敦賀美方消防組合消防本部、若狭消防組合消防本部、大野市消防本部、勝山市消防本部、鯖江・丹生消防組合消防本部、嶺北消防組合消防本部、永平寺町消防本部、南越消防組合南越前消防団、南越消防組合越前市消防団、自主防災組織、(公社)福井県消防協会

(6) 医療関係

(一社)福井県医師会、(一社)武生医師会、(一社)鯖江市医師会、(一社)福井県歯科医師会、(公社)福井県看護協会、日本赤十字社福井県支部、福井県赤十字血液センター、福井県赤十字救護奉仕団、南越前町赤十字奉仕団、福井県無線赤十字奉仕団、赤十字飛行隊福井支隊、福井県立病院、福井赤十字病院、福井県済生会病院、福井大学医学部付属病院、福井勝山総合病院、公立丹南病院、市立敦賀病院、(独)国立病院機構敦賀医療センター、杉田玄白記念公立小浜病院、福井総合病院

(7) 交通運輸関係

福井県倉庫協会、(一社)福井県トラック協会、日本通運(株)福井支店、(一社)日本自動車連盟、中日本高速道路(株)福井保全サービスセンター、中日本高速道路(株)敦賀保全サービスセンター、中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)、西日本高速道路(株)関西支社

(8) ライフライン関係

西日本電信電話(株)福井支店、(株)NTTフィールドテクノ北陸支店 福井営業所、福井FSC、(公財)日本公衆電話会、(株)NTTドコモ北陸支社、ドコモCS北陸(株)、KDDI(株)北陸総支社、ソフトバンク(株)、北陸電力(株)福井支店、(一財)北陸電気保安協会福井支店、(一社)福井県電業協会、南条管工事協同組合、(一社)福井県建設業協会、(一社)丹南建設開発機構、(一社)福井県LPガス協会、福井県高圧ガス地域防災協議会、(一社)日本コミュニティーガス協会近畿支部福井県防災会、関西電力(株)原子力事業本部、日本原子力発電(株)、(独)日本原子力研究開発機構

(9) 各種団体

日本郵便(株)北陸支社、北陸地方非常通信協議会、福井県災害ボランティアセンター連絡会、南越前町社会福祉協議会、福井県石油業協同組合、(株)福井銀行、NHK福井放送局、(特非)たんなん夢レディオ、特別養護老人ホームほのぼの苑、大塚製薬(株)、(株)道端組、福井県行政書士会、(公社)福井県国際交流協会、セントラルヘリコプターサービス(株)、(有)エイチ・エス・リンク、(株)日立国際電気、藤井防災エネルギー(株)、南越前町防犯隊、福井県防災士会

(10) 地元地区関係(南越前町住民、越前市住民)

(11) 福井県

(12) 南越前町

(13) 越前市

6 主な訓練項目

(1) 実働機関による救出救助訓練

①自衛隊、警察、消防、海保等の実働機関が連携した負傷者搜索救助訓練

- ・現地合同調整所を設置し、実働機関が連携して以下の訓練を実施。

地震により崩落したトンネル内からの救出訓練（自衛隊、県警、消防、DMAT）

（会場内に設置した模擬トンネルを使用した救出救助訓練）

浸水した建物および車両からの救助訓練（自衛隊、消防、DMAT）

- ・応急橋梁の架設訓練（自衛隊）
- ・土砂に押しつぶされた家屋からの救助訓練（消防、DMAT）
- ・中高層建物や河川内に取り残された要救助者の救出訓練

（消防、県防災ヘリ、県警ヘリ、海保ヘリ）

②ヘリによる孤立地区からの急病者等搬送、救援物資供給訓練

- ・孤立地区における臨時ヘリポート設置訓練【越前市 武生第六中学校】
越前市消防団および越前市職員による臨時ヘリポートの設置
- ・ヘリコプターによる孤立地区への緊急物資輸送訓練
陸上自衛隊ヘリ《広域物流拠点（主会場）→孤立地区（武生第六中学校）》
- ・ヘリコプターによる孤立地区からの急病者搬送訓練
航空自衛隊ヘリ《孤立地区（武生第六中学校）→災害拠点病院（主会場）》

(2) 住民避難訓練等

①大雨および地震からの住民避難訓練等

- ・自衛隊の高機動車および町の手配した福祉車両による住民避難支援訓練
- ・河川の増水および土砂災害、地震による住民避難訓練（約2,000人）

②関係機関と連携した避難所運営訓練

- ・県防災士会と住民が連携した避難所運営訓練（南越前町、県防災士会）
- ・県行政書士会と連携した罹災証明書の発行訓練（南越前町、県行政書士会）
- ・県国際交流協会による外国人避難者の支援訓練（南越前町、県国際交流協会）
- ・炊き出し訓練（自衛隊、町赤十字奉仕団）

③避難者の健康支援活動および福祉避難所開設・運営訓練【ほのぼの苑】

- ・福祉施設への避難情報の伝達、要配慮者への健康支援、南越前町による福祉避難所の開設訓練

④南越前町災害対策本部への市町災害対応支援班派遣訓練（県、南越前町）

⑤広域物流拠点からの救援物資輸送訓練（県、トラック協会、倉庫協会）

- ・県の広域物流拠点（サンドーム福井）に集められた救援物資を町の物資輸送拠点に配送
その後、各避難所に配送

II 過去5年間の総合防災訓練等の実施状況

種別	年度	25	26	27	28	29
総合防災訓練	日時	平成25年8月25日(日)	平成26年11月11日(土)	平成27年8月30日(日)	平成28年10月30日(日)	平成29年8月27日(日)
	場所	鯖江中学校、越前漁港厨地区、鯖江市内、越前町沿岸部、南越前町沿岸部	弁天緑地、勝山市一円、大野市保健センター	小浜漁港、小浜市一円、県立大小学小浜キャンパス	北潟湖畔公園	南越前町日野川河川敷
	主催	福井県、鯖江市、越前町、南越前町	福井県、勝山市	福井県、小浜市	福井県、あわら市	福井県、南越前町、越前市
	参加機関	105	84	85	93	107
	訓練種目	53	39	48	44	41
	想定	地震と津波および集中豪雨による災害	大雨と地震による災害	大雨による土砂災害および津波災害	大雨および地震・津波による災害	大雨と地震による災害
参加人員	3,900	4,500	4,100	5,300	3,000	
石油コンビナート等	日時			平成27年8月9日(日)		
	場所			福井臨海地区石油コンビナート等特別防災区域およびその周辺		
	主催			福井県石油コンビナート等防災本部		
	参加機関	未開催	未開催	30	未開催	未開催
	訓練種目			28		
	想定			地震による原油漏えい、防油堤一部破損および余震によるタンク		
参加人員			451			
原子力防災訓練(総合訓練)	日時	平成25年6月16日(日)	平成26年8月31日(日)	平成27年10月16日(金) ※平成27年度は個別訓練	平成28年8月27日(土)、28日(日)	
	訓練対象施設	関西電力(株)美浜発電所3号機	関西電力(株)高浜発電所3号機	関西電力(株)高浜発電所	関西電力(株)高浜発電所、大飯発電所	
	主催	福井県、美浜町、敦賀市	福井県、高浜町、小浜市、おおい町、若狭町	福井県	福井県	
	参加機関	120	120	①最初動対応訓練 86機関、442名参加	高浜:150 大飯:100	未開催
	訓練種目	12	12	②安定ヨウ素剤緊急時配布訓練 13機関、84名参加	13	
	想定	全交流電源喪失および原子炉冷却機能の喪失により、全面緊急事態に至る	全交流電源喪失および原子炉冷却機能の喪失により、全面緊急事態に至り、放射性物質放出	③スクリーニング・除染訓練 6機関、71名参加	全交流電源喪失および原子炉冷却機能の喪失により、全面緊急事態に至り、放射性物質放出	
参加人員	2,500	4,100	④緊急時モニタリング訓練 6機関、84名参加	5,546		

Ⅲ 市町別自主防災組織の結成状況

平成30年4月1日現在

	管内世帯数 (A)	自主防災組織 の組織数	隊員数	組織されている 地域の世帯数 (B)	組織率 (カバー率) (B/A)
福 井 市	101,653	1,144	98,074	98,074	96.5%
敦 賀 市	28,530	89	2,000	25,641	89.9%
小 浜 市	11,979	100	1,150	7,533	62.9%
大 野 市	10,981	206	6,105	10,981	100.0%
勝 山 市	7,361	114	1,711	6,927	94.1%
鯖 江 市	24,100	153	7,256	24,037	99.7%
あ わ ら 市	9,784	105	4,243	9,027	92.3%
越 前 市	30,279	239	9,520	30,031	99.2%
坂 井 市	31,400	304	4,227	22,178	70.6%
永 平 寺 町	6,236	89	3,621	6,236	100.0%
池 田 町	937	21	140	642	68.5%
南 越 前 町	3,480	64	809	3,070	88.2%
越 前 町	7,277	60	1,462	5,360	73.7%
美 浜 町	2,633	22	6,984	2,633	100.0%
高 浜 町	4,247	32	4,046	2,631	61.9%
お お い 町	3,192	29	1,654	1,763	55.2%
若 狭 町	4,998	93	1,325	3,941	78.9%
合計・ 平均	289,067	2,864	154,327	260,705	90.2%

管内世帯数：住民基本台帳法に基づく人口、世帯数調べ（平成30年4月1日現在）

隊 員 数：自主防災組織の組織編成において隊員又は班員等に位置づけられている実働隊員の総数
（平成30年4月1日現在）

第4章 平成29年度防災行政無線利用状況

1 無線局の現況

防災行政無線局等一覧（平成30年4月1日現在）

〔固定系〕

区分	局数		設置場所
	多重系	衛星系	
統制局	1	1	県庁
中継局	6		越知山（越前町大谷寺） 久須夜ヶ岳（小浜市堅海） 村国山（越前市村国） 八ツ杉（越前市別印） 岳山（美浜町早瀬） 青葉山（高浜町中山）
支部局	8	7	8土木（福井、三国、奥越、勝山 [※] 、丹南、鯖江丹生、敦賀、小浜） ※勝山土木は衛星系を持たない
合庁局	2	2	2合同庁舎（福井、丹生）
ダム管等局	11		原子力センター 龍ヶ鼻ダム管 [※] 、龍ヶ鼻ダム下流連絡所 [※] 、永平寺堰堤 [※] 笹生川ダム管、笹生川堰堤 [※] 、浄土寺川堰堤 [※] 広野ダム管、広野堰堤 [※] 、榎谷堰堤 [※] 大津呂堰堤 [※] ※水防無線局を含む
小計	28	10	
端末局	県出先機関		14 健康福祉センター（福井、坂井、奥越、丹南、丹南（武生）、二州、若狭）、県立病院、福井港湾、敦賀港湾 衛生環境センター、防災航空事務所 [※] 坂井上水、日野川上水 ※福井空港は、併設局（防災航空隊）と共用
	市町		17 9市：福井、敦賀、小浜、大野、勝山、鯖江、あわら、越前、坂井 8町：永平寺、池田、南越前、越前、美浜、高浜、おおい、若狭
	消防本部		7 7消防本部 福井、大野、勝山、永平寺、嶺北、南越、若狭 ※鯖江丹生消防・敦賀美方消防は併設局（鯖江市・敦賀市）と共用
	国・公共機関等		19 福井气象台、鯖江自衛隊、舞鶴自衛隊、敦賀海保、福井海保 日赤福井、福井県医師会、福井火力、福井石油備蓄、原電敦賀 関電美浜・高浜・大飯、ふげん、もんじゅ オフサイトセンター（敦賀、美浜、大飯、高浜）
	小計		57
衛星車載局		1	
可搬型地球局		3	
合計	28	71	

[移動系]

区 分		局 数	設 置 場 所
陸 上 基 地 局	全 県 移 動 260MHzデジタル	11	県庁統制局 中継局（越知山、久須夜ヶ岳、陣ヶ岡、村国山、岳山、青葉山、 八ツ杉） 土木事務所（勝山、敦賀） 笹生川ダム管
	F W A (18GHz)	1	坂井合同庁舎
	400MHz防災相互	1	防災航空事務所
	計	13	
航 空 局		6	防災航空事務所（可搬用含む）
陸 上 移 動 局	全 県 移 動 局 260MHzデジタル	車載型 47	県庁 3台 土木事務所 42台（福井6台、三国6台、奥越7台、丹南7台、鯖江丹生6台、 敦賀4台、小浜6台） 防災航空事務所、衛星車載局
		半固定型 39	県出先機関8台：健康福祉センター（福井、坂井、奥越、丹南、二州、若狭） 県立病院、防災航空事務所
			9市：福井、敦賀、小浜、大野、勝山、鯖江、あわら、越前、坂井
			8町：永平寺、池田、南越前、越前、美浜、高浜、おおい、若狭
			5消防本部：福井、大野、勝山、永平寺、嶺北、鯖江丹生、南越、敦賀美方、若狭
		5防災関係機関：福井駅、NHK福井、福井放送、福井テレビ、FM福井	
	携帯型 70	県庁 30台、敦賀土木 20台、小浜土木 20台	
	携帯型(他機関) 44	原子力センター 3台、地域医療課 41台	
	小 計 200		
	F W A (18GHz)	1	陣ヶ岡中継局
	消 防 移 動 局	車載型 1	防災航空事務所
携帯型 8		県庁 1台、防災航空事務所 7台	
小 計 9			
防 災 移 動 局	携帯型 5	防災航空事務所、400MHz 防災相互	
計	215		
携 帯 局(へり用)		消防用 2	防災ヘリコプター
航 空 機 局		航行運航用 1	
簡 易 無 線 局		2	簡易画像伝送装置（衛星車載局に搭載）
へ り サ ツ ト 局	携帯基地地球局	固定型 1	県庁局
	ヘリコプター局	へり搭載型 1	防災ヘリコプター
	計	2	
合 計		241	

2 利用状況

(1) 一般通話の利用状況

平成29年中

区 分	一年間の総計	一カ月当たりの 平均使用回数	一局当たりの 月平均使用回数
支 部 ・ 合 庁 局	365,161	30,430	(10局) 3,043
ダ ム 管 等 局	10,513	876	(10局) 88
県 出 先 機 関	8,467	706	(15局) 47
市 町	597	50	(17局) 2.9
消 防 本 部	289	24	(9局) 2.7
国 出 先 機 関	99	8.3	(5局) 1.7
公 共 機 関	126	11	(9局) 1.2
原 子 力 発 電 所 等	75	6.2	(10局) 0.6
合 計	385,327	32,111	(85局) 378

(2) 一斉指令の利用状況

[指令内容別]

平成29年中

区 分	気 象 関 係				事務連絡	テスト	合 計
	警 報	注意報	情 報	計			
指 令 回 数	242	1,443	1,052	2,737	355	76	3,168
前年比 (%)	288	103	152	126	86	113	119

[指令種類別]

平成29年中

区 分	全 県	県出先	市 町	消 防	その他	合 計
指 令 回 数	2,769	78	291	269	12	3,419
前年比 (%)	122	371	100	109	20	118

(3)一斉指令月別通信回数

平成29年中

区分	月												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
内容	気警報	24	10	0	0	0	64	72	24	18	4	26	242
	象注意報	126	128	149	128	82	169	107	84	84	152	167	1,443
	関情報	111	105	75	58	33	148	160	54	96	64	118	1,052
	係小計	261	243	224	186	115	381	339	162	198	220	311	2,737
別	事務連絡	45	27	40	21	33	30	36	46	19	15	26	355
	テレスト	1	2	31	6	3	1	8	3	8	3	1	76
種類別	計	307	272	295	213	151	412	383	211	225	238	338	3,168
	全県	271	239	244	193	143	337	319	184	206	214	322	2,769
	県出先	1	4	5	9	1	6	13	6	8	8	1	78
	市町	31	28	27	15	5	63	49	20	11	17	14	291
別	消防	27	28	28	16	5	65	36	16	8	17	14	269
	その他	4	0	6	0	1	1	0	0	0	0	0	12
計	334	299	310	233	155	133	472	417	226	233	256	351	3,419

備考)市町と消防へ一括して一斉指令した場合は、市町と消防の種類別において、それぞれ回数を計上

3 多重局通信回数集計表

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
福井支部	2,748	3,128	3,542	3,732	3,288	3,458	2,657	3,063	2,993	3,286	3,279	2,720	37,894
三国支部・坂井合庁	2,984	3,634	4,238	4,424	3,824	4,044	3,157	2,890	3,129	3,546	3,375	3,138	42,383
奥越支部・奥越合庁	2,794	3,106	4,433	4,657	3,636	3,923	3,264	3,456	3,122	3,306	3,139	2,920	41,756
勝山中継局	427	473	607	595	546	633	638	721	558	764	747	770	7,479
丹南支部・南越合庁	4,503	4,870	6,131	6,626	5,703	5,557	4,787	5,003	4,729	5,352	5,182	4,900	63,343
鯖江丹生支部	1,059	1,310	1,511	1,737	1,656	1,670	1,416	1,389	1,467	1,633	1,507	1,340	17,695
敦賀支部・敦賀合庁	3,249	3,733	4,412	4,037	3,892	4,102	3,603	3,564	3,428	3,837	3,416	3,319	44,592
小浜支部・若狭合庁	4,319	4,834	6,248	5,383	4,993	5,053	4,620	4,572	4,401	5,228	4,692	4,602	58,945
福井合庁	2,831	3,124	3,988	3,763	3,729	3,703	2,795	3,080	2,867	3,420	3,000	3,549	39,829
丹生合庁	868	849	1,017	1,112	914	1,035	962	907	798	1,057	845	881	11,245
原子力センタ	292	366	509	359	409	485	363	366	409	410	459	441	4,868
笹生川ダム管	98	150	190	189	121	132	110	146	128	146	97	105	1,612
笹生川堰堤	0	0	0	6	4	14	6	3	7	36	2	0	78
浄土寺川堰堤	0	0	0	9	7	12	6	6	9	7	10	3	69
広野ダム管	136	182	227	243	182	231	249	180	200	147	164	135	2,276
広野堰堤	2	13	7	5	3	13	8	7	4	2	8	4	76
榊谷堰堤	1	8	6	2	3	5	18	13	1	2	9	6	74
龍ヶ鼻ダム管	79	107	90	139	96	126	102	164	94	133	99	119	1,348
永平寺ダム	2	3	3	3	5	11	21	3	0	1	8	0	60
大津呂ダム管	5	0	0	11	0	7	2	4	6	9	4	4	52
計	26,397	29,890	37,139	37,032	33,011	34,214	28,784	29,537	28,350	32,322	30,042	28,956	375,674

※土木事務所(支部局)と合同庁舎が隣接している局については、合算している

4 端末局無線通信回数調

平成29年中

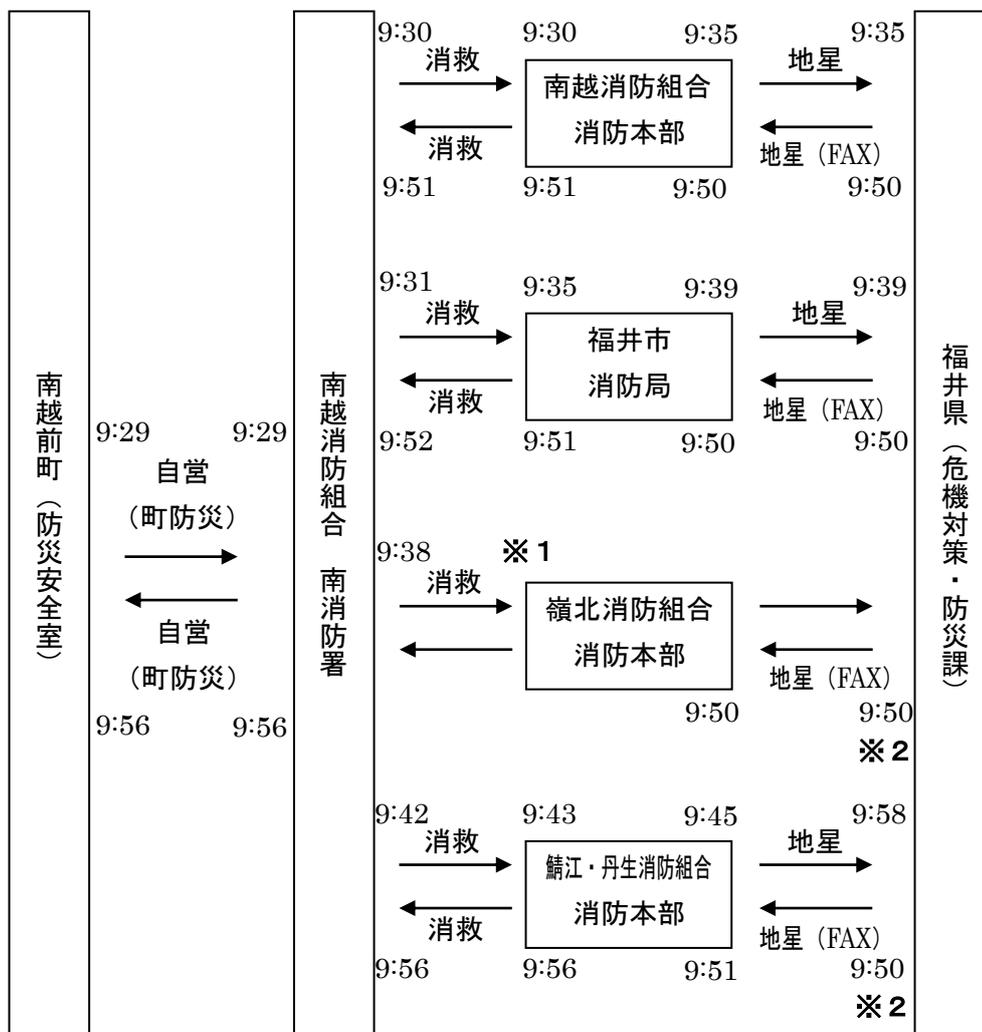
無 線 局	通信回数	無 線 局	通信回数	無 線 局	通信回数
福 井 市	28	福 井 消 防	25	福 井 気 象 台	72
敦 賀 市	67	大 野 消 防	25	鯖 江 自 衛 隊	10
小 浜 市	26	勝 山 消 防	28	舞 鶴 自 衛 隊	4
大 野 市	34	永 平 寺 消 防	60	敦 賀 海 保	6
勝 山 市	39	嶺 北 消 防	36	福 井 海 保	7
鯖 江 市	20	鯖江丹生消防	39	国 出 先 計	99
あ わ ら 市	67	南 越 消 防	27	福 井 駅	12
越 前 市	31	敦賀美方消防	26	N H K 福 井	24
坂 井 市	46	若 狭 消 防	23	福 井 テ レ ビ	15
市 計	358	消 防 計	289	福 井 放 送	15
永 平 寺 町	36	福 井 保 健	208	F M 福 井	17
池 田 町	25	若 狭 保 健	110	日 赤 福 井	4
南 越 前 町	47	二 州 保 健	104	福 井 県 医 師 会	9
越 前 町	35	丹 南 保 健	122	福 井 火 力	10
美 浜 町	23	坂 井 保 健	58	福 井 備 蓄	20
若 狭 町	32	奥 越 保 健	123	公 共 機 関 計	126
お お い 町	22	武 生 保 健	12	原 電 敦 賀	9
高 浜 町	19	衛 生 環 境 セ ン タ ー	2,173	関 電 美 浜	10
町 計	239	県 立 病 院	379	関 電 大 飯	6
市 町 計	597	防 災 航 空 隊	62	関 電 高 浜	6
		福 井 港 湾	591	原 子 力 機 構 ふ げ ん	7
		敦 賀 港 湾	2,934	原 子 力 機 構 も ん じ ゅ	12
		福 井 空 港	31	敦 賀 オ フ サ イ ト	5
		坂 井 上 水	680	美 浜 オ フ サ イ ト	6
		日 野 川 上 水	880	大 飯 オ フ サ イ ト	6
		県 出 先 計	8,467	高 浜 オ フ サ イ ト	8
				原 子 力 発 電 所 等 計	75
				合 計	9,653

※衛星回線による、端末局同士の通信回数はカウントされていない

5 非常無線通信実施状況

- (1) 平成29年度福井県総合防災訓練に伴う非常通信訓練（平成29年8月27日）
 ・南越前町から福井県あて往復信（消防・警察ルートを使用）

【消防ルート】

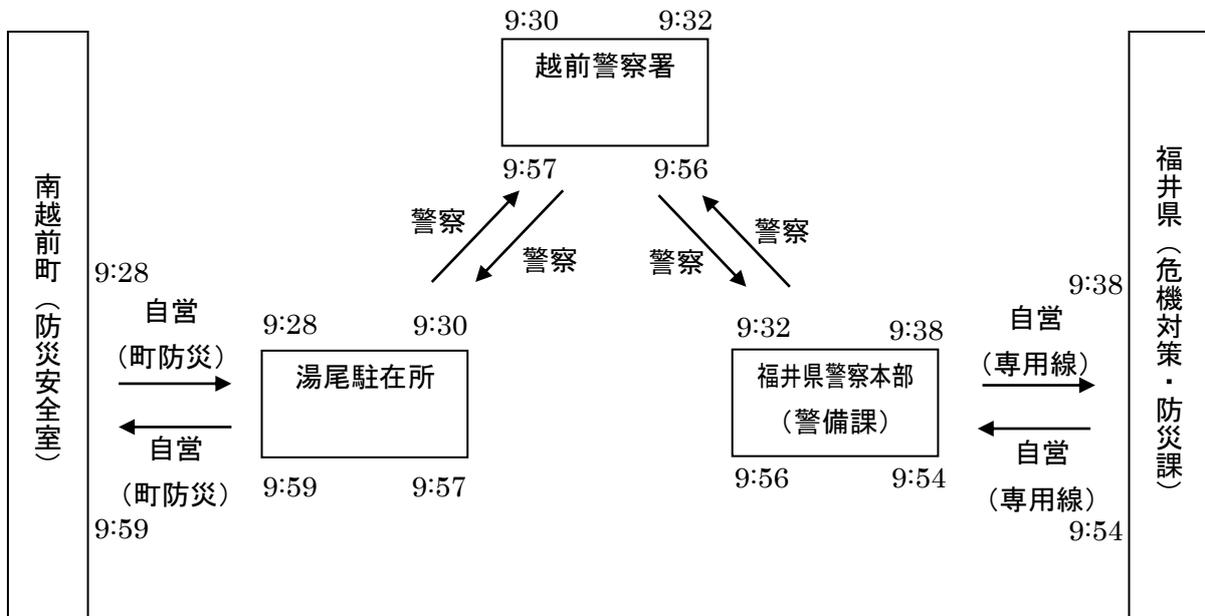


- ※1 南越消防組合南消防署（南越前町湯尾）～嶺北消防組合消防本部（坂井市春江町随応寺）間は、消防救急無線による通信不可であった
- ※2 2カ所からの通信を受信していた9：50の時点で、4消防本部に対し一斉にFAX送信した

(参考)

- ・ 使送：徒歩又は車両等により非常通報文を直接手渡す。
- ・ 警察：警察用通信回線
- ・ 消救：消防・救急無線
- ・ 地星：地域衛星通信ネットワーク
- ・ 県防：県防災行政無線（地上系）
- ・ 自営：上記以外の自営の通信網

【警察ルート】

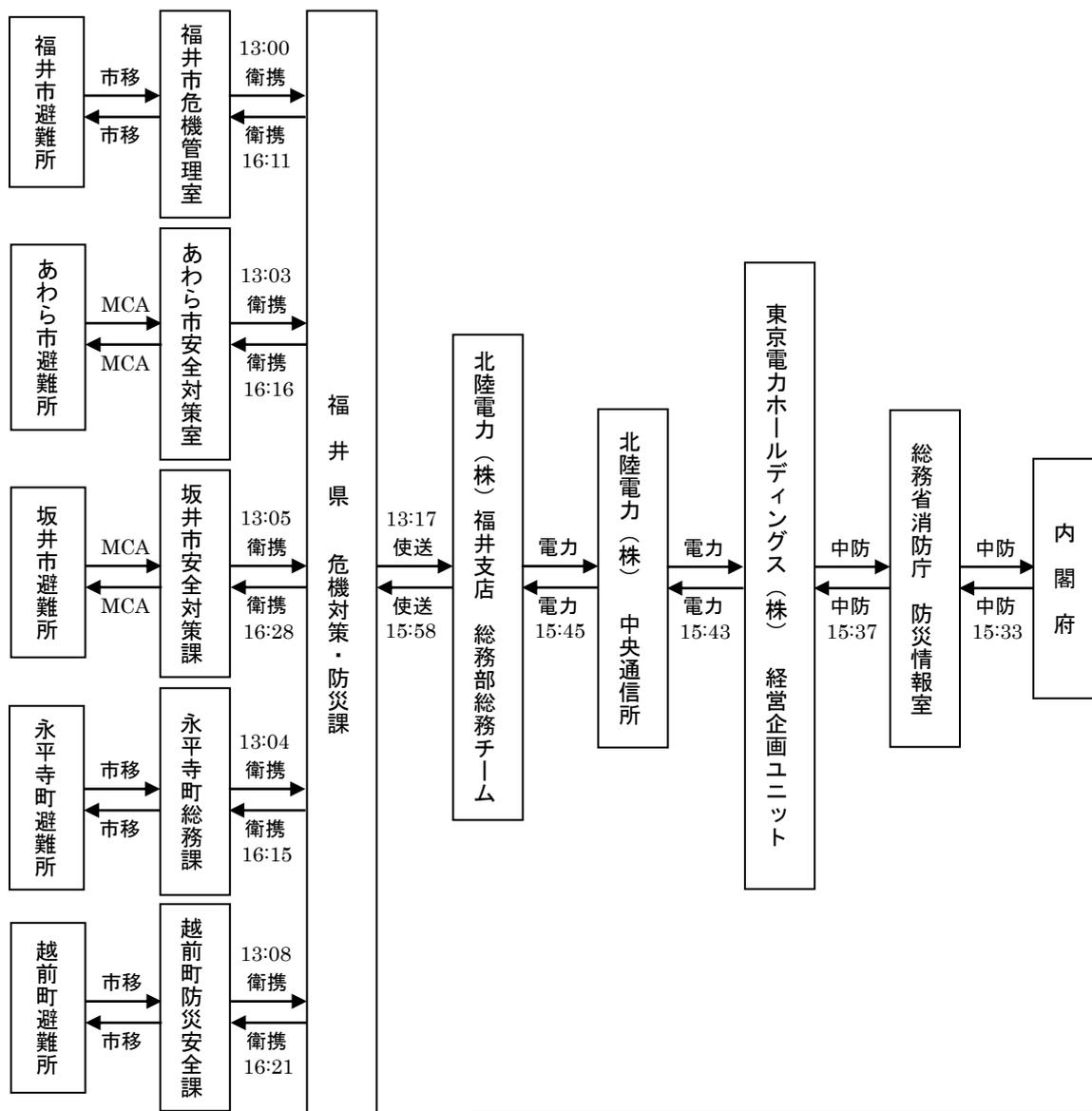


(参考)

- ・ 使送：徒歩又は車両等により非常通報文を直接手渡しする。
- ・ 警察：警察用通信回線
- ・ 消救：消防・救急無線
- ・ 地星：地域衛星通信ネットワーク
- ・ 県防：県防災行政無線（地上系）
- ・ 自営：上記以外の自営の通信網

(2) 平成29年度 第80回全国非常通信訓練 (平成29年11月22日)

・嶺北北部地方の各市町から福井県あて、福井県から内閣府へ往復信



(参考)

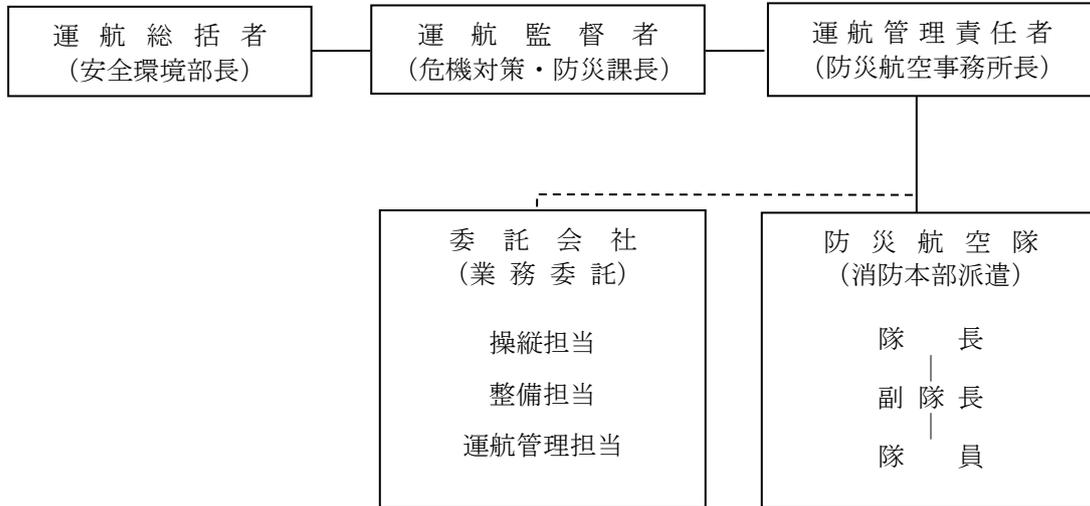
- ・ 使送：徒歩又は車両等により非常通報文を直接手渡りする。
- ・ 警察：警察用通信回線
- ・ 消防：消防・救急無線
- ・ 地星：地域衛星通信ネットワーク
- ・ 県防：県防災行政無線（地上系）
- ・ 中防：中央防災行政無線（地上系）
- ・ 市移：市町村防災行政無線（移動系）
- ・ MCA：MCA無線
- ・ 衛携：衛星携帯電話
- ・ 電力：電気事業者用通信回線

第5章 防災ヘリコプターの運航体制

1 運航基地

福井県防災航空事務所（福井空港内）

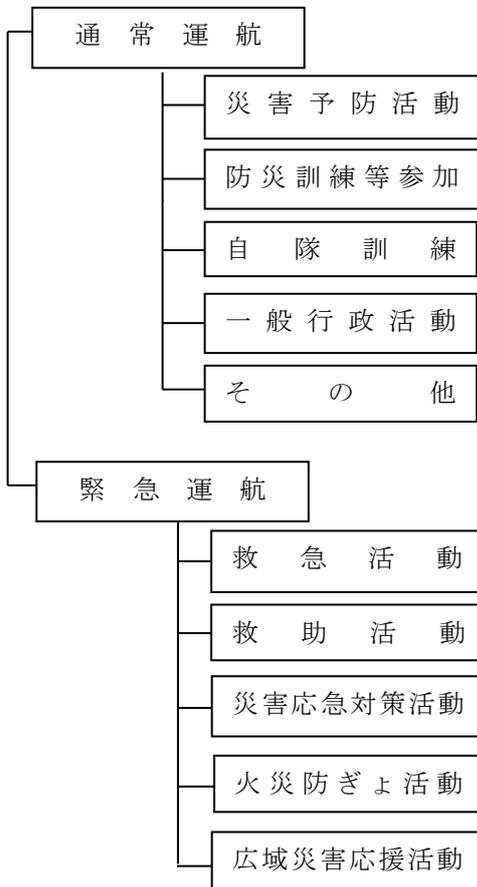
2 組織図



3 運航時間

毎日、午前8時30分から午後5時15分まで
 （ただし、緊急運航の場合は日の出から日没まで）

4 活動業務



Blue Arrow 主要性能

機種	川崎BK117C-2
メーカー（製造国）	川崎重工業（日本）
エンジン最大出力	1,384SHP
エンジン基数	2基
搭乗人員	11人
最大全備重量	3,585kg
最大搭載可能重量	1,715kg
航続距離	685km
ホイスト装置	270kg
貨物吊り下げ装置	1,500kg
全長	13.03m
全高	3.95m
最大速度	278km/h
航続時間	約3.5h
着陸方式	スキッド式

第1表 福井県防災ヘリコプター運航実績表（年度別）

平成30年3月31日現在

区分	緊急運航						通常運航						合計
	救急 件数 時間	救助 件数 時間	災害応急 件数 時間	火災防御 件数 時間	広域災害 応援 件数 時間	計 件数 時間	自隊訓練 参加 件数 時間	災害予防活動		一般行政 件数 時間	整備 件数 時間	その他 件数 時間	
								危険箇所 調査	災害予防 広報				
平成20年度	34 30:41	27 19:05			7 7:30	68 57:16	48 39:54		3 11:17	7 6:22	12 9:36	12 14:09	246 260:50
平成21年度	21 7:36	28 23:32		3 1:01	15 31:21	67 63:30	45 34:06		3 10:49	4 3:17	10 10:03	4 4:42	215 253:44
平成22年度	22 9:31	26 19:26			15 21:26	63 50:23	40 30:53		4 10:24	3 4:57	4 7:21	3 2:46	245 269:40
平成23年度	25 10:01	26 10:46	4 4:03	1 3:19	6 11:09	62 39:18	39 29:10		4 16:10	4 5:08	3 5:23	4 3:31	241 250:26
平成24年度	25 13:51	24 18:31		1 0:52	11 13:25	61 46:39	39 27:30		3 11:08	1 1:40	5 7:41	5 2:03	276 279:52
平成25年度	29 15:24	23 19:33	9 13:12		12 13:28	73 61:37	33 21:18		3 11:11	1 1:40	5 5:54	4 4:05	277 290:01
平成26年度	28 12:35	29 20:32			12 12:35	69 45:42	33 26:36	1 1:43	3 11:43	4 2:16	8 8:02	8 5:26	265 247:49
平成27年度	36 19:30	36 26:08			6 9:38	78 55:16	40 25:37			2 2:24	6 4:16	3 2:37	291 264:19
平成28年度	37 20:50	31 30:03			10 14:41	78 65:34	40 29:34			2 3:17	9 10:26	2 1:21	273 262:16
平成29年度	28 15:55	40 29:37		1 1:04	14 14:55	83 61:31	27 20:22			1 1:26	7 5:06	3 1:34	273 249:40

※年間の飛行時間は300時間が限度であるが、耐空検査を年度中に実施しているため、年度合計は300時間を超える場合がある

第6章 衛星車載局の運用体制

1 収 容

福井県消防学校内

2 運用組織図

使用管理者 (危機対策・防災課長)	運用統括責任者：運用総括業務	1名
	通信機器操作員：通信機器類の操作、調整 県庁統制局の操作、調整	2名 1名
	情報収集伝達員：情報の収集、伝達	2名

3 運 用

<非常時の運用>

災害発生もしくは発生する恐れがあるときに、災害の予防、被災後の救助および復旧などの災害対策等に必要な情報の収集・伝達を行う。

<平常時の運用>

業務、事業、イベント等の紹介を行う。

非常時および平常時とも映像情報の伝送を可能としていることにより、より詳細な状況の把握、広報等が可能である。

4 主な仕様

<アンテナ装置>

反射鏡部	オフセットパラボラ	有効開口径 1.8 m
駆動部	電動／手動	
衛星捕捉	GPS等各種センサーおよび送受信装置受信偏波特性比較機による完全自動衛星捕捉が可能	

<送受信装置>

画像系電力増幅部	飽和最大出力	300W以上 (TWT)
個別通信系電力増幅部	飽和最大出力	40W以上 (SSPA)

<端局装置>

実装チャンネル数	個別最大通信回線用	4 CH
	デジタル画像送信用	1 CH
	デジタル画像受信用	1 CH

デジタル画像変復調部 動 画：6 Mbps

<その他端末装置>

全県移動車載型無線装置	260MHz デジタル通信 複信方式
衛星自動車電話	衛星携帯・自動車電話対応
簡易画像伝送装置	50GHz 帯回線構成での画像伝送